



それぞれのチームのユニフォームを着て力走する選手たち

団員同士でつなぐたすき

八幡平市スポーツ少年団交流駅伝まつり

第1回八幡平市スポーツ少年団交流駅伝まつり（市体育協会ほか主催）は11月7日、松尾総合運動公園で開かれました。市内12のスポーツ少年団約120人が参加。チームのユニフォームを着た選手は、仲間などの声援を受けて力走し、たすきをつなぎました。各種目の1位は次のとおりです。

■小学生▷男子=松野スポ少▷女子=田頭バレーボールスポ少 ■中学生▷男子=安代中スキースポ少B▷女子=安代中スキースポ少



八幡平市産のヤマブドウのワインで乾杯する参加者

話題

ピックアップ

まちのニュース

皆さまからの情報をお寄せください。
☎・内線1219まで。

防災意識を高めるために

八幡平市火災防御訓練

災害発生時の対応に備えるための火災防御訓練は11月7日、安代総合支所周辺で行われました。

市消防団や婦人消防協力隊など約300人が参加。安代総合支所から火災が発生し、数人が逃げ遅れたという想定で、救助訓練やホースを中継した消火訓練などを行いました。また、地域住民が参加しての初期消火訓練や火災通報訓練、応急手当訓練のほか、市赤十字奉仕団と婦人消防協力隊による応急食料炊き出し訓練も行われ、参加者は防災意識を高めました。



救助など実践さながらの訓練が行われました

市の特産品の数々を堪能

八幡平ワインと郷土の食を楽しむ夕べ

八幡平ワインと郷土の食を楽しむ夕べ（市産業振興（株）主催）は11月6日、岩手山焼走り国際交流村で開かれました。

市民など約160人が参加。同産業振興（株）社長の田村正彦市長は「地元で消費してもらって初めて他で売れる。消費拡大に努めたい」とあいさつしました。八幡平市産のヤマブドウワインのほか、杜仲茶ポーク、ニジマスなどの地元食材が並び、参加者はジャズの演奏を聞きながら郷土の大地が生んだ恵みを味わいました。



ジャズのライブが会場に花を添えました



福祉健康標語で最優秀賞を受賞した井上歩海さん

地域福祉社会実現目指し

八幡平市社会福祉大会

八幡平市社会福祉大会（市社会福祉協議会主催）は11月7日、西根地区市民センターで開かれました。

市民など約260人が参加。社会福祉事業やボランティア活動などの功労者や本年度の福祉健康標語入選者など35人を表彰しました。続いて、共に支えあい、自分らしく安心して生活することができる地域福祉社会の実現に向けた大会宣言を全会一致で採択しました。

また、市福祉まつりも開催され、福祉サービス事業所などによるバザーなども行われました。



さまざまな立場から観光振興策について意見を交わすパネリストら

地域資源を観光に生かす

地域資源を活用した地域活性化シンポジウム

地域資源を活用した地域活性化シンポジウム（市商工会主催）は11月5日、新安比温泉静流閣で開かれ、市民など約150人が参加しました。

京丹後市観光協会の渡辺法子事務局長が「地域が主役！地域特性を生かした観光まちづくり」と題して講演。続いて行われたパネルディスカッションでは、渡辺さんと江戸川大学社会学部の鈴木輝隆教授、「麴屋もとみや」の本宮隆一代表が観光資源の活用策について意見を交わしました。

すなっぷギャラリー



松野スポ少創立30周年記念式典・祝賀会
(11月14日、ホテル安比グランド)



芸術祭舞台発表(安代)・小屋の畑田植え踊り
(11月7日、安代小学校体育館)



平牧牧野農業協同組合創設60周年記念式典
(11月7日、安比高原・安比プラザ)



田頭ふるさとまつり・田頭田植え踊り
(11月6日、田頭小学校体育館)



七時雨牧野開牧
(11月5日、七時雨牧野)